

平成24年行政事業レビューシート

(国土交通省)

<b>事業名</b>	地磁気観測		<b>担当部局</b>	気象庁観測部		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	昭和31年度～		<b>担当課室</b>	計画課		<b>課長</b>	赤枝 健治	
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	10 自然災害による被害を軽減するため、気象情報等の提供及び観測・通信体制を充実する				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	気象業務法(第3条、第4条 他) 活動火山対策特別措置法(第19条)		<b>関係する計画、通知等</b>	INTERMAGNET計画(国際地球電磁気学・超高層物理学協会、平成4年度より参画) 地震及び火山噴火予知のための観測研究計画の推進について(建議)(平成20年文科省科学技術・学術審議会)				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	地球内部及び地球から太陽に至るまでの空間の電磁気的状態とその活動の監視を行い、無線通信障害の警報や国土の測量等のための基礎資料を提供するほか、地磁気変化により火山噴火を予知するための研究観測を行い、災害の予防、交通の安全確保等の公共の福祉の増進に寄与する。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	地磁気観測所(茨城県石岡市)、女満別出張所(北海道大空町)、鹿屋出張所(鹿児島県鹿屋市)を中心として、人工的なノイズの少ない環境の中に磁力計を設置し、太陽起源、地球内部起源の磁場・電場変動を常時観測している。得られたデータは地磁気観測所において解析し火山活動の評価に係る研究を行うとともに、国内では独立行政法人情報通信研究機構に通報して宇宙天気予報に利用されるほか、世界各国に通報している。							
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算	35	69	37	31		
		繰越し等	373	0	0			
		計	0	0	0			
	執行額	408	69	37	31			
	執行率(%)	327	69	35				
80%	100%	96%						
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	噴火警戒レベルを発表する対象火山の数を平成27年度に39火山とする。		成果実績		26	29	29	39 (平成27年度)
			達成度	%	67	74	74	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	地磁気絶対観測地点数			ヶ所	6	6	6	6
	地電流観測地点数			ヶ所	6	3	3	3
	地磁気観測時間			時間	26,280	26,280	26,280	26,280
<b>単位当たりコスト</b>	1.3 (千円/地磁気観測時間)		算出根拠	H23執行額/H23活動実績				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	4						
	観測予報庁費	27						
	土地建物借料	0.4						
	計	31						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・火山噴火の予知、磁気図の作成、無線通信障害警報のための基盤情報として、また、人工衛星の安全運用のための必須情報として、防災機関や無線通信事業者など広く国民のニーズがある。 ・気象業務法に基づき、気象等の観測網整備や情報発表は気象庁が実施することになっており、役割分担等は明確となっている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	利用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・地磁気全磁力観測装置について一般競争入札により国庫債務負担行為を活用した複数年契約を行う予定であるなど、コストの縮減や調達競争性の確保に努めている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・成果指標の達成に向け、平成23年度は火山防災協議会の設置に向けた働きかけと並行して、噴火シナリオの検討等を進めることにより、火山防災協議会設置に向けた環境整備を進めた。 ・観測成果は、火山噴火の予知、磁気図の作成、無線通信障害警報のための基盤情報として、また、人工衛星の安全運用のための必須情報として広く利用されている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・地磁気観測は、地球環境を構成する地球磁場の変動監視等を目的とする国際観測網の中核として重要な役割を担っている。その成果は火山噴火の予知、磁気図の作成、無線通信障害警報のための基盤情報として、また、人工衛星の安全運用のための必須情報として広く利用されている。さらに、我が国の地磁気観測は、各国が連携して地球規模のネットワークの一翼を担っている。</p> <p>・地磁気全磁力観測装置について、平成24年度に一般競争入札により国庫債務負担行為を活用した複数年契約を行う予定であるなど、効率的、効果的な予算執行に努めている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	22-465	平成23年行政事業レビュー	23-465

気象庁  
35百万円

地磁気観測に係る  
企画立案及び  
事業の実施

【一般競争入札】

A. 民間業者(4社)  
10百万円

地磁気観測総合処理装置の借用  
(リース)・保守 等

【随意契約】

B. 民間業者(51社)  
21百万円

全磁力データ転送・収録装置購入  
等

【随意契約】

C. 地方公共団体(7者)  
61千円

観測敷地提供

※少額のため千円単位

旅費  
4百万円

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.三菱スペース・ソフトウェア(株)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
借料及び損料	地磁気観測総合処理装置の借用(リース)・保守	6			
雑役務費	地磁気観測総合処理装置の機能追加	2			
計		8	計		0
B.(有)テラテクニカ			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
物品購入	全磁カデータ伝送・収録装置購入 等	5			
雑役務費	磁力計の修理	0.079			
計		5.079	計		0
C.個人A			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
借料及び損料	地磁気観測所鹿屋観測施設構外比較基準点3敷地借用	0.028			
計		0.028	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三菱スペース・ソフトウェア(株)	地磁気観測総合処理装置の借用(リース)・保守※ 等	8		
2	(株)紀伊國屋書店	外国雑誌「大気-海洋」他の購入 等	2		
3	(株)日本ビー・エム・サプライズ	インクカートリッジ(キヤノン等)ほかの購入 等	0.266		
4	(株)トシダ	ハードディスク他の購入	0.243	5	93.6
5					
6					
7					
8					
9					
10					

※ 複数年度契約であって、23年度より前に契約を行ったもの

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)テラテクニカ	全磁力データ伝送・収録装置購入 等	5	随意契約	
2	三菱スペース・ソフトウェア(株)	大雨洪水警報対象市町村判定支援システムほか借用	2	随意契約	
3	(株)島津製作所	磁力計の修理 等	1	随意契約	
4	ロックゲート(株)	一軸型フラックスゲート磁力計の購入	1	随意契約	
5	(株)板元電気工事	管路新設工事 等	1	随意契約	
6	(株)イセブ	地磁気観測所テクニカルレポートの印刷 等	1	随意契約	
7	(株)メルファム	電子計算機他の購入	1	随意契約	
8	(株)フジタ	プリンタヘッドの購入 等	0.795	随意契約	
9	酒寄電気工業(株)	比較校正室空調設備の改修工事	0.714	随意契約	
10	(有)かねこ	トナーカートリッジの購入 等	0.663	随意契約	

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	地磁気観測所鹿屋観測施設構外比較基準点3敷地借用	0.028	随意契約	
2	個人B	阿蘇山火山噴火湯地成分敷地借用	0.01	随意契約	
3	個人C	いわき地震予知観測施設敷地借用	0.008	随意契約	
4	宗教法人観音寺	北浦地震予知観測施設敷地借用	0.006	随意契約	
5	北海道森林管理局	雌阿寒岳地磁気観測用地敷地借用	0.003	随意契約	
6	関東森林管理局	草津白根山火山噴火予知研究用地磁気観測施設借用	0.003	随意契約	
7	阿蘇市会計管理者	阿蘇山火山噴火予知常時敷地借用	0.002	随意契約	
8	東京都大島町会計管理者	全磁力観測装置敷地借用	0.0005	随意契約	
9					
10					